

令和3年 労働者死傷病報告受理状況

横浜南

労働基準監督署

(令和4年1月末現在)

業種	当年 (令和3年)	前年 (令和2年)	増減数	増減率
01 食料品製造	31	28	3	10.7%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維				-
04 木材・木製品	2		2	-
05 家具・装備品		1	-1	-100.0%
06 パルプ等	2		2	-
07 印刷・製本		1	-1	-100.0%
08 化学工業	4	3	1	33.3%
09 窯業土石	1	2	-1	-50.0%
10 鉄鋼業	1		1	-
11 非鉄金属				-
12 金属製品	6	5	1	20.0%
13 一般機械器具	4	2	2	100.0%
14 電気機械器具	3	3		
15 輸送機械製造	10 (2)	8	2 (2)	25.0%
16 電気・ガス	2	3	-1	-33.3%
17 その他の製造	8	6	2	33.3%
01 製造業小計	74 (2)	62	12 (2)	19.4%
02 鉱業小計				-
01 土木工事	9	15 (1)	-6 -(1)	-40.0%
01 鉄骨・鉄筋家屋	18 (1)	8	10 (1)	125.0%
02 木造家屋建築	9	6	3	50.0%
03 建築設備工事	2	2		
09 その他の建築工事	19 (1)	24 (1)	-5	-20.8%
02 建築工事	48 (2)	40 (1)	8 (1)	20.0%
03 その他の建設	15	13	2	15.4%
03 建設業小計	72 (2)	68 (2)	4	5.9%
01 鉄道等	2	3	-1	-33.3%
02 道路旅客	26	46	-20	-43.5%
03 道路貨物運送	66 (1)	67	-1 (1)	-1.5%
04 その他の運輸交通	1		1	-
04 運輸交通業小計	95 (1)	116	-21 (1)	-18.1%
01 陸上貨物	22	14	8	57.1%
02 港湾運送業	17	24	-7	-29.2%
05 貨物取扱小計	39	38	1	2.6%
01 農業	7	1	6	600.0%
02 林業				-
06 農林業小計	7	1	6	600.0%
01 畜産業				-
02 水産業				-
07 畜産・水産業小計				-
01 卸売業	23	11	12	109.1%
02 小売業	105	80	25	31.3%
03 理美容業	1	2	-1	-50.0%
04 その他の商業	4	16	-12	-75.0%
08 商業	133	109	24	22.0%
01 金融業	5	4	1	25.0%
02 広告・あつせん				-
09 金融広告業	5	4	1	25.0%
10 映画・演劇業	1	2	-1	-50.0%
11 通信業	7	12	-5	-41.7%
12 教育研究	8	6	2	33.3%
01 医療保健業	55	14	41	292.9%
02 社会福祉施設	103	76	27	35.5%
03 その他の保健衛生	4	2	2	100.0%
13 保健衛生業	162	92	70	76.1%
01 旅館業	1	2	-1	-50.0%
02 飲食店	39	49	-10	-20.4%
03 その他の接客	9	17	-8	-47.1%
14 接客娯楽	49	68	-19	-27.9%
15 清掃・と畜	74	66	8	12.1%
16 官公署	2	2		
01 派遣業		1	-1	-100.0%
02 その他の事業	55	50	5	10.0%
17 その他の事業	55	51	4	7.8%
合計	783 (5)	697 (2)	86 (3)	12.3%

※ 各欄左側の数字は休業4日以上の災害件数、右側 () 内は死亡災害件数 (内数)